

アスタウンドメントの23

全400口 | 1口出資額110,000円(税込) | 総額4,400万円(税込)

生産牧場 辻牧場 育成牧場 辻牧場・BTC(予定)



日米のG1を席捲した屈強な母系、三冠馬の栄光の軌跡を再び

現時点における馬体の特徴と適性

母はG1セクレタリアトSなどを制し、米芝牡馬王者に選出された超一流グラスホースで、種牡馬となり、北米チャンピオンサイアーの栄誉にも浴したキトゥンズジョイ産駒。半弟に米G1ペガサスワールドCターフ招待Sに勝ったカーネルリアムを持つ米名門母系の出身者です。その第2仔は日本の三冠馬コントレイルと配合され誕生した、未来への希望に充ちた牡駒。しなやかでありながら、強靭さも窺わせる首差し、背中、腰、臀部にかけて描かれた力強さを感じるライン、伸びがあり、肋骨周辺の張りも素晴らしい胴、大きくはないものの、形状が綺麗で、肉付きも申し分ないトモといったパーツは、いずれも持って生まれた素質の高さを象徴するものとなっています。また、軽快な歩きを演出している前肢、飛節に力があり、大きな推進力を生み出している後肢と、脚元がしっかりとしている点も、有力なセールスポイントといえるでしょう。脚の長さ、胴伸びの良さから、芝中長距離戦への適性が高いことも、ビッグレースを戦い抜く上でのアドバンテージ。仕上がり早く、2歳夏、秋初旬のデビューが見込まれますが、父譲りの3歳を迎えてからの成長力も、大成への強力な後ろ盾となるはずで

池江泰寿調教師コメント

近親馬に日本での実績はありますが母は米国血統。それでも、今のところ見た目にアメリカンのダートっぽさは皆無で、かえってスピードや瞬発力の素地が整っているように映ります。それは父にコントレイルを迎えたことで、日本の競馬に適応する要素が強く表れているのだと思います。5月の遅生まれですが、骨格はしっかりしていて、これからの成長に応じて筋肉の量は増加してくるでしょう。まだまだシルエットは良くなっていくはずで、本馬には無限の可能性を感じています。この血統、この雰囲気なら父子三代のクラシック制覇も夢ではありません。そして、私の最も勝ちたいレースである凱旋門賞を目指す想いも膨らみます。本当に素晴らしい素質を備えた本馬を預けて頂き、感謝すると共に会員の皆様と大きな喜びを共有できればと思っています。

	*サンデーサイレンス	Halo
ディーブインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
コントレイル	Wind In Her Hair	Burghclere
Contrail		
青鹿 2017	アンブライドルズソング	Unbridled
*ロードクロサイト	Unbridled's Song	Trolley Song
Rhodochrosite		
芦 2010	フォーククロア	Tiznow
	Folklore	Contrive
牡		
鹿毛		
2023.5.8生		
	エルブラド	Sadler's Wells
キトゥンズジョイ	El Prado	Lady Capulet
Kitten's Joy		
栗 2001	キトゥンズファースト	Lear Fan
*アスタウンドメント	Kitten's First	That's My Hon
Astoundment		
鹿 2016	バーナーディニ	A.P.Jndy
アメイズメント	Bernardini	Cara Rafaela
Amazement		
鹿 2011	ワンダーアゲイン	Silver Hawk
	Wonder Again	Ameriflora

Roberto:M5×M5



管理予定調教師

池江泰寿調教師(栗東)

◆1969年1月13日生 ◆2004年開業(21年目) ◆JRA通算845勝 ◆JRA重賞95勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- オルフェヴール:クラシック三冠、有馬記念(G1)2回 ●ドリームジャーニー:有馬記念(G1)、宝塚記念(G1)
- ミッキークイーン:オークス(G1)、秋華賞(G1) ●サトノダイヤモンド:菊花賞(G1)、有馬記念(G1)
- アルアイン:皐月賞(G1)、大阪杯(G1) ●ラプリーデー:天皇賞・秋(G1)、宝塚記念(G1) ●トーセンジョーダン:天皇賞・秋(G1)
- ペルシアンナイト:マイルCS(G1) ●サトノアラジン:安田記念(G1) ●ママコチャ:スプリンターズS(G1)



ファミリー(母系)

母の父 **キトゥンズ ジョイ** Kitten's Joy は米国産、米芝牡馬チャンピオン、北米9勝、セクレタリアトS-G1、北米総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:カメコ(英2000ギニー-G1)、*ジャンダルム(スプリンターズS-G1)。【BMS:主な産駒】チャンネルキャット(マンノウォーS-G1)、ファイアアトウール(BCジュヴェナイルターフ-G1)、ファーブリッジ(ベルモントダービー招待S-G1)

母 *アスタウンドメント Astoundment(16 Kitten's Joy)米国産、北米入着。産駒 ルージュキヤルト(22牝栗 Liam's Map)未出走

祖母 **アメイズメント** Amazement(11 Bernardini)不出走。産駒 **カーネルリアム** Colonel Liam(牡 Liam's Map)北米7勝、ペガサスワールドカップターフ招待S-G1(2回)、オールドフォレストターフクラシックS-G1、ムニスメモリアルクラシックS-G2、Tropical Park Derby-L。種牡馬

マーヴェラスキトゥン Mahvelous Kitten(牝 Kitten's Joy)北米3勝
グランドサー Grand Sir(牡 Tapiture)北米1勝

曾祖母 **ワンダーアゲイン** Wonder Again(99 Silver Hawk)北米7勝、ダイアナH-G1、ガーデンシティBC H-G1、ニューヨークH-G2、同2着、レイクブラシッドH-G2、ノーブルダムゼルH-G3、フラワーボウル招待S-G1 2着、ボウゲイH-G3 2着、BCファミリー&メアターフ-G1 3着、同4着、ジャストアゲイムBC H-G2 3着、同-G3 3着、ビヴァリーディーS-G1 4着、ギャラクシーS-G2 4着。産駒

***レッドレイヴン**:6勝、巴賞-L、同2着、ディセンバーS-L、福島民報杯-L、美浦S、百日草特別、東京スポーツ杯2歳S-G3 2着、新潟大賞典-G3 3着、福島テレビオープン-L 3着、アメリカJC C-G2 4着、中山記念-G2 5着、函館記念-G3 5着

ストライキングワンダー Striking Wonder:北米1勝。産駒
スティーヴズフィリー Steve's Philly:北米1勝。産駒

ヨーコース Yo Cuz:北米3勝、New York Stallion Series S、Maddie May S、East View S

四代母 **アメリフローラ** Ameriflora(89 Danzig)不出走。産駒
***グラスワンダー**:最優秀2歳牡馬、9勝、有馬記念-JPN1(2回)、宝塚記念-JPN1、朝日杯3歳S-JPN1、毎日王冠-JPN2。種牡馬

配合診断

完璧な相互補完を実現した理想的な配合、芝中距離の頂点を制しコントレイルの代表産駒へ

ペガサスワールドCターフ招待S(米G1・芝9F)を連覇した Colonel Liamの甥。3代母Wonder Againはグラスワンダーの全妹で、北米の芝G1レースを2勝。繁殖牝馬としてレッドレイヴン(東京スポーツ杯2歳S2着)を産んでいます。母の父Kitten's Joyは米チャンピオンサイアー2回の名種牡馬。母アスタウンドメントはRoberto 4×4を持ち、全体に機動力に富む芝中距離血統といえます。そこに三冠とジャパンCなどを制したコントレイルが配されました。コントレイルは東京コースを最も得意としたようにストライドで走ったので、機動力に富むアスタウンドメントとの配合は相互補完的といえます。コントレイルの配合の核といえるSir Ivor⇔Incantation⇔Cequilloのニアリークロスを継続しているのも好感で、中山でマクリ、東京で差せるオールラウンドな芝中距離馬です。